

対象患者：非ホジキンリンパ腫

根拠文献：N Engl J Med 2017;377:1331-1344.

レジメン名：G-Bendamustine

1コースの日数：28日

【1サイクル目】

No.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法等も含む)	標準的投与量	投与方法	投与時間	Day								
					1	2	～	8	～	15	～	28	
1	グラニセトロン塩酸塩 デキサメタゾン 生理食塩液	1 mg 6.6 mg 50 mL	点滴静注	15分	○	○							
2	ベンダムスチン 生理食塩液	90 mg/m <sup>2</sup> 50 mL	点滴静注	10分	○	○							
3	生理食塩液	50 mL	点滴静注	15分	○	○							
4	オビヌツズマブ (遺伝子組換え) 生理食塩液	1000 mg/body 210 mL	点滴静注	備考欄参照	○			○		○			
5	生理食塩液	50 mL	点滴静注	15分	○								

【2～6サイクル目】

No.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法等も含む)	標準的投与量	投与方法	投与時間	Day			
					1	2	～	28
1	グラニセトロン塩酸塩 デキサメタゾン 生理食塩液	1 mg 6.6 mg 50 mL	点滴静注	15分	○	○		
2	ベンダムスチン 生理食塩液	90 mg/m <sup>2</sup> 50 mL	点滴静注	10分	○	○		
3	生理食塩液	50 mL	点滴静注	15分	○	○		
4	オビヌツズマブ (遺伝子組換え) 生理食塩液	1000 mg/body 210 mL	点滴静注	備考欄参照	○			
5	生理食塩液	50 mL	点滴静注	15分	○			

備考：

オビヌツズマブ投与30分前にアセトアミノフェン1000mg/回、d-クロルフェニラミンマレイン酸塩2mg/回及びデキサメタゾン20mg/回 (オビヌツズマブ初回投与時のみ) を内服。

また、制吐剤として下記を内服。

・アプレピタント 125 mg/day 分1 (Day1)、80 mg/day 分1 (Day2-3)

オビヌツズマブはDay3以降に変更することがある。また、オビヌツズマブの初回投与は入院で実施する。

当院におけるオビヌツズマブの投与速度は下記のとおり。

・第1サイクルのDay1：12mL/hrで開始し、30分ごとに12mL/hrずつ増速 (最大100mL/hr)。

・第1サイクルのDay1D8及びDay15：25mL/hrで開始し、30分ごとに25mL/hrずつ増速 (最大100mL/hr)。

・第2サイクル以降以降：25mL/hrで開始し、30分後に225mL/hrに増速。